



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔米国基準〕(連結)

平成25年8月6日
上場取引所 東

上場会社名 株式会社インターネットイニシアティブ
 コード番号 3774 URL <http://www.ij.ad.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 勝 栄二郎
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役CFO (氏名) 渡井 昭久 TEL (03)5259-6500
 四半期報告書提出予定日 平成25年8月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満四捨五入)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		税引前四半期純利益		当社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	26,441	6.4	1,305	△5.0	1,431	4.2	954	6.4
25年3月期第1四半期	24,841	6.3	1,374	50.2	1,373	58.7	897	75.0

(注1) 当社株主に帰属する四半期包括利益 26年3月期第1四半期 1,246百万円 (37.8%) 25年3月期第1四半期 904百万円 (75.5%)

(注2) 税引前四半期純利益は、四半期連結損益計算書における「法人税等及び持分法による投資損益調整前四半期純利益」を表示しております。

	基本的 1株当たり当社株主に 帰属する四半期純利益	希薄化後 1株当たり当社株主に 帰属する四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	23.53	23.50
25年3月期第1四半期	22.12	22.11

(注) 当社は、平成24年10月1日付で普通株式1株につき200株の株式分割を行いました。そのため、基本的及び希薄化後1株当たり当社株主に帰属する四半期純利益について、当該株式分割が前連結会計年度期首に行われたと仮定して、算出してあります。

(2) 連結財政状態

	総資産	資本合計(純資産)	株主資本	株主資本比率
	百万円	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	79,776	38,490	38,458	48.2
25年3月期	82,111	37,634	37,607	45.8

(注) 「株主資本」及び「株主資本比率」は、それぞれ「当社株主に帰属する資本」及び「当社株主に帰属する資本比率」を表示しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	1,750.00	—	10.00	1,760.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	11.00	—	11.00	22.00

(注1) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注2) 平成24年10月1日を効力発生日として、普通株式1株につき200株の割合で株式分割を実施しております。平成25年3月期第2四半期末配当金は当該株式分割を考慮しておりません。なお、平成25年3月期期首に株式分割が行われたと仮定した場合の平成25年3月期第2四半期末配当金は1株当たり8円75銭、年間配当金は1株当たり18円75銭になります。

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		税引前 当期純利益		当社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり当社 株主に帰属する 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	54,500	6.6	3,400	4.2	3,200	0.8	2,000	△0.3	46.86
通期	117,000	10.1	9,400	21.2	9,000	16.0	6,000	13.2	135.42

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更
- ① 会計基準等の改正に伴う変更 : 無
 - ② ①以外の変更 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期 1Q	41,297,800株	25年3月期	41,295,600株
② 期末自己株式数	26年3月期 1Q	758,813株	25年3月期	758,800株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期 1Q	40,538,973株	25年3月期 1Q	40,536,800株

(注)当社は、平成24年10月1日付で普通株式1株につき200株の株式分割を行っております。そのため、上記の期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数につきましては、当該株式分割が前連結会計年度期首に行われたと仮定して、算出しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想は、本資料の発表日現在において当社グループの入手可能な情報に基づき、一定の前提(仮定)を用いて作成したものであり、リスクや不確実性を含んでいます。また、今後の当社グループの事業を取り巻く経営環境の変化、市場の動向、その他様々な要因により、実際の業績が現状の見通し数値と大きく変わる可能性があります。業績予想につきましては、【添付資料】7頁「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

決算説明会プレゼンテーション資料は、TDnetにて平成25年8月6日(火)に開示し、併せて当社ホームページへも掲載する予定です。

平成25年7月18日を払込期日とする公募により普通株式4,700,000株を発行しております。また、平成25年8月5日を払込期日とする、オーバーアロットメントによる売出しに関連して行う第三者割当増資により、普通株式700,000株を発行しております。平成26年3月期の連結業績予想に記載の1株当たり当社株主に帰属する当期純利益は、上記公募による普通株式4,700,000株の増加及び第三者割当増資による普通株式700,000株の増加を加味して再計算しております。

[目次]

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 7
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 7
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	P. 8
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 8
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用	P. 8
(3) 会計方針の変更	P. 8
3. 四半期連結財務諸表 [米国会計基準]	P. 9
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 9
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括損益計算書	P. 11
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 13
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 15
(5) 重要な後発事象	P. 16
4. 補足情報	P. 17
(1) 生産、受注及び販売の状況	P. 17
(2) 平成 26 年 3 月期 第 1 四半期連結累計期間の連結財務指標の調整表 [米国基準]	P. 18

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

① 当四半期(平成26年3月期第1四半期)の連結業績の概況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の景気は、新政権による経済対策と円高の是正及び株価水準の回復等を背景に、企業収益の改善や設備投資の持ち直しなど緩やかな回復が見られました。先行きにつきましても、国内需要の底堅さと海外経済の持ち直しを背景に、緩やかな回復が期待されます。

当社グループが関わるデータ通信及び情報システム関連市場におきまして、ネットワークサービス分野は、クラウドコンピューティングの普及に見られるようなアウトソーシング需要の継続的な増加等があり、堅調に推移いたしました。システムインテグレーション分野は、システム構築案件の規模及び数が増加し、国内景気の回復にあわせた企業の情報システム投資の復調が期待されます。

このような市場環境のなか、当社グループは、インターネットに関わる技術力と優良な法人顧客基盤を基に、積極的にサービスを開発し提供することにより企業の情報ネットワークシステムに関連するアウトソーシング需要を取り組んでいくとの戦略を継続して推進しております。当第1四半期連結累計期間におきましては、特にシステム構築の需要が強含み、年度後半の売上計上に向けた大口案件を含む案件の積み上げと受注を推進いたしました。当第1四半期及び第1四半期末におけるシステム構築及び機器販売の受注額及び受注残高は、各々、前年同期比36.2%増及び22.9%増と大幅に増加いたしました。ネットワークサービスにおきましては、通信トラフィックの増加に応じた高帯域インターネット接続サービスへの需要拡大、個人向け無線データ通信サービスにおける好調な契約獲得、クラウドコンピューティングサービスにおける継続的な案件数及び規模の増加等にて、受注及び案件状況は堅調に推移いたしました。一方で、期初に特有の大口既存顧客等による新年度の費用予算見直しに関連した継続サービスの料金値下げ要請が影響し、ネットワークサービスの売上高は前四半期(前年度第4四半期)比では微増に留まりました。

当第1四半期連結累計期間における営業収益について、ネットワークサービス売上高は前年同期比4.3%増の16,785百万円(前年同期16,091百万円)、システムインテグレーション売上高は9.3%増の8,692百万円(前年同期7,952百万円)となり、売上高総額は前年同期比6.4%増の26,441百万円(前年同期24,841百万円)となりました。売上原価は前年同期比6.9%増の21,411百万円(前年同期20,022百万円)となりました。売上総利益は前年同期比4.4%増の5,030百万円(前年同期4,819百万円)となり、売上総利益率は前年同期比0.4ポイント減少し19.0%となりました。販売管理費は、主として人員増及びオフィス拡張等による費用増加があり、前年同期比8.1%増の3,725百万円(前年同期3,445百万円)となりました。これらより、当第1四半期連結累計期間における営業利益は、年度替わりにて事業拡大に伴い人件費等の固定的な費用が増加した一方で、第1四半期にてネットワークサービスの売上総利益及びシステムインテグレーションの売上規模は大きくは計上されないことにより、前年同期比5.0%減の1,305百万円(前年同期1,374百万円)となりました。当第1四半期連結累計期間における税引前四半期純利益(法人税等及び持分法による投資損益調整前四半期純利益)は、前年同期比4.2%増の1,431百万円(前年同期1,373百万円)となりました。当社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期比6.4%増の954百万円(前年同期897百万円)となりました。

セグメント別では、当第1四半期連結累計期間のネットワークサービス及びシステムインテグレーション(SI)事業の営業収益は、前年同期比5.8%増の25,939百万円(前年同期24,510百万円)となり、営業利益は前年同期比9.9%減の1,255百万円(前年同期1,393百万円)となりました。当第1四半期連結累計期間のATM運営事業の営業収益は、前年同期比37.9%増の645百万円(前年同期468百万円)となり、営業利益は81百万円(前年同期16百万円)となりました。

②経営成績の分析

当社グループの営業収益の大部分は「ネットワークサービス及びシステムインテグレーション(SI)事業」からのものであり、役務別の分析により記載しております。

<連結業績サマリー>

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	増減率
	金額(百万円)	金額(百万円)	(%)
営業収益合計	24,841	26,441	6.4
ネットワークサービス売上高	16,091	16,785	4.3
システムインテグレーション売上高	7,952	8,692	9.3
機器売上高	330	319	△3.6
ATM運営事業売上高	468	645	37.9
売上原価合計	20,022	21,411	6.9
ネットワークサービス売上原価	12,764	13,242	3.7
システムインテグレーション売上原価	6,564	7,350	12.0
機器売上原価	273	284	4.3
ATM運営事業売上原価	421	535	27.1
販売費、一般管理費及び研究開発費	3,445	3,725	8.1
営業利益	1,374	1,305	△5.0
税引前四半期純利益	1,373	1,431	4.2
当社株主に帰属する四半期純利益	897	954	6.4

<セグメント情報サマリー>

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
	金額(百万円)	金額(百万円)
連結営業収益	24,841	26,441
ネットワークサービス及びSI事業	24,510	25,939
ATM運営事業	468	645
セグメント間取引消去	137	143
連結営業利益	1,374	1,305
ネットワークサービス及びSI事業	1,393	1,255
ATM運営事業	16	81
セグメント間取引消去	35	31

i) 営業収益

当第1四半期連結累計期間における営業収益は、前年同期比6.4%増の26,441百万円(前年同期 24,841百万円)となりました。

<ネットワークサービス売上高>

法人向けインターネット接続サービスの売上高は、広帯域利用顧客の売上増加等により、前年同期比8.4%増の4,191百万円(前年同期 3,865百万円)となりました。

個人向けインターネット接続サービスの売上高は、LTEを用いた個人向け無線データ通信サービスの売上追加が寄与した一方で、旧式サービスの継続解約の影響等があり、前年同期比2.2%減の1,397百万円(前年同期 1,429百万円)となりました。

WANサービスの売上高は、前年同期比にてほぼ横ばいの6,310百万円(前年同期 6,312百万円)となりました。

アウトソーシングサービスの売上高は、IIJ GIOホスティングパッケージ及びデータセンター関連サービス等が堅調に増加し、前年同期比9.0%増の4,887百万円(前年同期 4,485百万円)となりました。

これらの結果、ネットワークサービス売上高は、前年同期比4.3%増の16,785百万円(前年同期 16,091百万円)となりました。

ネットワークサービス売上高の内訳、法人向け及び個人向けインターネット接続サービス契約数の内訳、法人向けインターネット接続サービスの契約総帯域は、それぞれ以下のとおりであります。

<ネットワークサービス売上高の内訳>

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	増減率
	金額(百万円)	金額(百万円)	(%)
ネットワークサービス売上高合計	16,091	16,785	4.3
うち、法人向けインターネット接続サービス	3,865	4,191	8.4
うち、IPサービス(インターネットデータセンター接続サービスを含む)	2,439	2,681	9.9
うち、IIJ FiberAccess/F及びIIJ DSL/F(ブロードバンド対応型)サービス	802	783	△2.4
うち、IIJモバイルサービス(法人向け)	564	670	18.8
うち、その他	60	57	△4.4
うち、個人向けインターネット接続サービス	1,429	1,397	△2.2
うち、自社ブランド提供分	318	455	43.1
うち、ハイホープブランド提供分	959	773	△19.4
うち、OEM提供分	152	169	11.2
うち、WANサービス	6,312	6,310	△0.0
うち、アウトソーシングサービス	4,485	4,887	9.0

<インターネット接続サービス契約数の内訳及び法人向けインターネット接続サービスの契約総帯域>

	前第1四半期連結会計期間末 (平成24年6月30日現在)	当第1四半期連結会計期間末 (平成25年6月30日現在)	増減
	契約数(件)	契約数(件)	(件)
法人向けインターネット接続サービス契約数合計	95,342	117,000	21,658
うち、IPサービス(100Mbps未満)	930	879	△51
うち、IPサービス(100Mbps-1Gbps未満)	353	409	56
うち、IPサービス(1Gbps以上)	142	235	93
うち、インターネットデータセンター接続サービス	318	299	△19
うち、IIJ FiberAccess/F及びIIJ DSL/F(ブロードバンド対応型)サービス	44,847	50,099	5,252
うち、IIJモバイルサービス(法人向け)	47,442	63,779	16,337
うち、その他	1,310	1,300	△10
個人向けインターネット接続サービス契約数合計	415,360	509,261	93,901
うち、自社ブランド提供分	55,424	101,896	46,472
うち、ハイホープブランド提供分	153,612	151,318	△2,294
うち、OEM提供分	206,324	256,047	49,723
	帯域(Gbps)	帯域(Gbps)	(Gbps)
法人向けインターネット接続サービス契約総帯域(注)	918.8	1,242.0	323.2

(注)法人向けインターネット接続サービスのうち、IPサービス、インターネットデータセンター接続サービス及びブロードバンド対応型サービス各々の契約数と契約帯域を乗じるにより算出しております。

<システムインテグレーション売上高>

システム構築による一時的売上高は、システム構築案件の順調な積み上げにより、前年同期比7.4%増の2,964百万円(前年同期 2,760百万円)となりました。システムの運用保守による継続的な売上高は、IIJ GIOコンポーネントサービスの売上増加及び前年度に完了したシステム構築案件に関する運用保守の売上増加等により、前年同期比10.3%増の5,728百万円(前年同期 5,192百万円)となりました。

これらの結果、システムインテグレーションの売上高は、前年同期比9.3%増の8,692百万円(前年同期 7,952百万円)となりました。

当第1四半期連結累計期間のシステムインテグレーション及び機器販売の受注は、前年同期比28.9%増の13,090百万円(前年同期 10,152百万円)となりました。このうち、機器売上を含むシステム構築に関する受注は前年同期比36.2%増の5,102百万円(前年同期 3,745百万円)、システム運用保守に関する受注は前年同期比24.7%増の7,988百万円(前年同期 6,407百万円)でありました。

当第1四半期連結会計期間末のシステムインテグレーション及び機器販売の受注残高は、前年同期末比29.0%増の24,159百万円(前年同期末 18,724百万円)となりました。このうち、機器売上を含むシステム構築に関する受注残高は前

年同期末比22.9%増の5,523百万円(前年同期末 4,494百万円)、システム運用保守に関する受注残高は前年同期末比31.0%増の18,636百万円(前年同期末 14,230百万円)でありました。

<機器売上高>

機器販売は、顧客の要請に応じて機器の調達及び販売を行うものであり、当第1四半期連結累計期間の機器売上高は、前年同期比3.6%減の319百万円(前年同期 330百万円)となりました。

<ATM運営事業売上高>

ATM運営事業売上高は、ATM設置台数の増加等により、前年同期比37.9%増の645百万円(前年同期 468百万円)となりました。本書公表日現在のATM設置台数は652台となりました。

ii) 売上原価

当第1四半期連結累計期間における売上原価は、前年同期比6.9%増の21,411百万円(前年同期 20,022百万円)となりました。

<ネットワークサービス売上原価>

ネットワークサービス売上原価は、外注関連費用、人件関連費用及び回線関連費用等の増加があり、前年同期比3.7%増の13,242百万円(前年同期 12,764百万円)となりました。ネットワークサービスの売上総利益は、前年同期比6.5%増の3,544百万円(前年同期 3,328百万円)となり、売上総利益率は前年同期比0.4ポイント改善し21.1%となりました。

<システムインテグレーション売上原価>

システムインテグレーションの売上原価は、外注関連費用及び人件関連費用の増加等があり、前年同期比12.0%増の7,350百万円(前年同期 6,564百万円)となりました。システムインテグレーションの売上総利益は、前年同期比3.2%減の1,343百万円(前年同期 1,388百万円)となり、売上総利益率は15.4%となりました。

<機器売上原価>

機器売上原価は、前年同期比4.3%増の284百万円(前年同期 273百万円)となりました。機器販売の売上総利益は34百万円(前年同期 58百万円)となり、売上総利益率は10.7%となりました。

<ATM運営事業売上原価>

ATM運営事業売上原価は、ATM導入台数増加に伴い費用が増加し、前年同期比27.1%増の535百万円(前年同期 421百万円)となりました。売上総利益は、売上増加に伴い110百万円(前年同期 46百万円)となり、売上総利益率は17.0%となりました。

iii) 販売費、一般管理費及び研究開発費

当第1四半期連結累計期間における販売費、一般管理費及び研究開発費の総額は、前年同期比8.1%増の3,725百万円(前年同期 3,445百万円)となりました。

<販売費>

販売費は、人件費の増加、オフィス拡張等による地代家賃の増加、個人向けインターネット接続サービス販売に関する販売手数料の増加及び広告宣伝費の増加等により、前年同期比9.6%増の2,115百万円(前年同期 1,930百万円)となりました。

<一般管理費>

一般管理費は、人員増による人件費及び新年度期初における研修費の増加、オフィス拡張等による地代家賃の増加等により、前年同期比6.3%増の1,501百万円(前年同期 1,411百万円)となりました。

<研究開発費>

研究開発費は、前年同期比5.0%増の109百万円(前年同期 104百万円)となりました。

iv) 営業利益

当第1四半期連結累計期間における営業利益は、第1四半期にて、ネットワークサービスの売上総利益及びシステムインテグレーションの売上高は大きくは計上されず、一方で、新年度において人員増等による固定的な費用の増加があり、前年同期比5.0%減の1,305百万円(前年同期 1,374百万円)となりました。

v) その他の収益(費用)

当第1四半期連結累計期間におけるその他の収益(費用)は、93百万円の為替差益(前年同期 20百万円の為替差損)等の影響により126百万円のその他の収益(前年同期 1百万円のその他の費用)となりました。

vi) 税引前四半期純利益(法人税等及び持分法による投資損益調整前四半期純利益)

当第1四半期連結累計期間における税引前四半期純利益は、営業利益の減少を営業外損益の改善が上回ったことにより、前年同期比4.2%増の1,431百万円(前年同期 1,373百万円)となりました。

vii) 四半期純利益

当第1四半期連結累計期間における法人税等は、537百万円の費用(前年同期 515百万円の費用)となりました。当第1四半期連結累計期間における持分法による投資損益は、主として㈱インターネットレポリューション及びインターネットマルチフィールド㈱の利益により65百万円の利益(前年同期 33百万円の利益)となりました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間における四半期純利益は、前年同期比7.6%増の959百万円(前年同期 891百万円)となりました。

viii) 当社株主に帰属する四半期純利益

当第1四半期連結累計期間における非支配持分に帰属する四半期純利益は、主として㈱トラストネットワークスに係る利益により5百万円(前年同期 6百万円の非支配持分に帰属する四半期純損失)となりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における当社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期比6.4%増の954百万円(前年同期 897百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び株主資本の状況

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末比2,335百万円減少し、79,776百万円(前連結会計年度末82,111百万円)となりました。

前連結会計年度末からの資産及び負債の主な増減内容は、以下のとおりでありました。流動資産において、法人税等の支払い等による現金及び現金同等物の減少1,982百万円、売掛金の減少2,894百万円及び前払費用の増加1,424百万円等がありました。固定資産において、設備投資による有形固定資産の増加458百万円、敷金保証金の増加657百万円等がありました。流動負債において、買掛金及び未払金(その他未払金を含む)の減少2,610百万円、未払法人税等の減少1,489百万円等がありました。

短期及び長期リース債務の残高は、各々前連結会計年度末比にて145百万円増の3,651百万円及び49百万円増の5,420百万円となりました。

当第1四半期連結会計期間末におけるその他投資の残高は、3,749百万円となり、その内訳は、非上場株式等2,146百万円、上場株式等の売却可能有価証券1,265百万円及び出資金等338百万円でありました。

当第1四半期連結会計期間末における電話加入権を除くのれん等の非償却無形固定資産の残高は6,077百万円となり、その内訳は、のれん5,970百万円及び商標権107百万円でありました。また、償却対象無形固定資産(顧客関係)の残高は4,547百万円となりました。

当第1四半期連結会計期間末における当社株主に帰属する資本の額は、前連結会計年度末比851百万円増の38,458百万円となり、当社株主に帰属する資本比率は48.2%となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、10,276百万円(前年同期末 11,471百万円)となりました。

<営業活動によるキャッシュ・フロー>

当第1四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、前年同期との比較において、四半期純利益の増加及び支出を伴わない営業費用である減価償却費の増加等により1,528百万円の収入(前年同期 1,424百万円の収入)となりました。

<投資活動によるキャッシュ・フロー>

当第1四半期連結累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは、主として有形固定資産の取得による1,719百万円の支出(前年同期 1,658百万円の支出)、敷金保証金の支払いによる661百万円の支出(前年同期 1百万円の支出)等があり、2,340百万円の支出(前年同期 2,131百万円の支出)となりました。

<財務活動によるキャッシュ・フロー>

当第1四半期連結累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは、主としてキャピタル・リース債務の元本返済981百万円(前年同期 877百万円の返済)及び平成25年3月期の期末配当金の支払い405百万円(前年同期 355百万円の支払い)等があり、1,387百万円の支出(前年同期 1,332百万円の支出)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループの業績は、季節要因にて、例年売上高及び利益規模は、第1四半期において小さくなり、第4四半期において大きくなる傾向があります。当第1四半期連結累計期間の業績は、特に、ネットワークサービスにおいて期初特有の大口既存顧客等からの継続サービスの値下げ要請の影響があり、また第1四半期にてシステム構築売上は大きくは計上されず、一方で、年度替わりにて人員増等による固定的な費用の増加等があり営業利益水準は前年同期比若干低下しましたが、これはほぼ当初の想定通りであります。

下半期に向けてシステム構築案件の受注状況は好調であり、また、ネットワークサービス及びシステム運用保守との恒常的売上は、第2四半期以降も継続増加し利益増加に順次寄与していく想定であり、これらにより、平成25年5月15日に公表した平成26年3月期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表〔米国会計基準〕

(1) 四半期連結貸借対照表 (未監査)

	前連結会計年度末 (平成25年3月31日現在)	当第1四半期連結会計期間末 (平成25年6月30日現在)
区分	金額(千円)	金額(千円)
(資産の部)		
流動資産：		
現金及び現金同等物	12,258,872	10,276,460
売掛金		
－平成25年3月31日及び平成25年6月30日現在、それぞれ 93,934千円及び91,774千円の貸倒引当金控除後	18,764,703	15,871,192
たな卸資産	1,301,684	1,508,097
前払費用	2,492,164	3,916,476
繰延税金資産－流動	1,046,828	869,178
その他流動資産		
－平成25年3月31日及び平成25年6月30日現在、それぞれ 10,732千円及び720千円の貸倒引当金控除後	1,576,718	1,486,341
流動資産合計	37,440,969	33,927,744
持分法適用関連会社に対する投資	1,681,723	1,747,677
その他投資	3,771,262	3,749,332
有形固定資産		
－平成25年3月31日及び平成25年6月30日現在、それぞれ 29,516,394千円及び31,127,875千円の減価償却累計額控除後	23,025,755	23,484,200
のれん	5,969,951	5,969,951
その他無形固定資産－純額	4,791,431	4,676,197
敷金保証金	2,051,449	2,708,085
繰延税金資産－非流動	163,773	158,790
セールスタイプ・リースへの純投資額-非流動	898,040	900,621
長期前払費用	2,201,108	2,316,353
その他資産		
－平成25年3月31日及び平成25年6月30日現在、それぞれ 71,727千円及び71,327千円の貸倒引当金控除後	115,805	137,215
資産合計	82,111,266	79,776,165

	前連結会計年度末 (平成25年3月31日現在)	当第1四半期連結会計期間末 (平成25年6月30日現在)
区分	金額(千円)	金額(千円)
(負債及び資本の部)		
流動負債：		
短期借入金	9,400,000	9,400,000
1年以内返済予定長期借入金	1,010,000	1,010,000
短期リース債務	3,505,471	3,650,662
買掛金及び未払金	10,973,120	9,050,932
その他未払金	949,264	261,534
未払法人税等	1,669,849	180,985
未払費用	2,266,427	2,230,343
繰延収益－流動	1,806,074	1,972,971
その他流動負債	803,902	1,619,806
流動負債合計	32,384,107	29,377,233
長期借入金	980,000	980,000
長期リース債務	5,370,365	5,419,799
退職給付引当金－非流動	2,112,085	2,169,363
繰延税金負債－非流動	412,132	489,850
繰延収益－非流動	2,562,208	2,144,757
その他固定負債	656,191	704,680
負債合計	44,477,088	41,285,682
約定債務及び偶発債務		
資本：		
当社株主に帰属する資本：		
資本金：普通株式		
－平成25年3月31日現在、授権株式数：75,520,000株、発行済株式数：41,295,600株	16,833,847	16,835,422
－平成25年6月30日現在、授権株式数：75,520,000株、発行済株式数：41,297,800株		
資本剰余金	27,300,325	27,309,106
欠損金	△ 6,399,088	△ 5,850,646
その他の包括利益累計額	263,770	556,270
自己株式		
－平成25年3月31日及び平成25年6月30日現在、当社が保有する株式数：それぞれ758,800株及び758,813株	△ 392,079	△ 392,122
当社株主に帰属する資本合計	37,606,775	38,458,030
非支配持分	27,403	32,453
資本合計	37,634,178	38,490,483
負債及び資本合計	82,111,266	79,776,165

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括損益計算書 (未監査)

(四半期連結損益計算書)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
区分	金額 (千円)	金額 (千円)
営業収益：		
ネットワークサービス売上高：		
法人向けインターネット接続サービス	3,864,767	4,191,009
個人向けインターネット接続サービス	1,429,150	1,397,259
WANサービス	6,312,421	6,309,799
アウトソーシングサービス	4,485,194	4,887,268
合計	16,091,532	16,785,335
システムインテグレーション売上高：		
構築	2,759,896	2,964,008
運用保守	5,191,690	5,728,372
合計	7,951,586	8,692,380
機器売上高	330,635	318,693
ATM運営事業売上高	467,510	644,693
営業収益合計	24,841,263	26,441,101
営業費用：		
ネットワークサービス売上原価	12,764,006	13,241,680
システムインテグレーション売上原価	6,563,825	7,349,648
機器売上原価	273,039	284,688
ATM運営事業売上原価	421,087	535,102
売上原価合計	20,021,957	21,411,118
販売費	1,930,291	2,115,025
一般管理費	1,411,052	1,500,342
研究開発費	103,940	109,144
営業費用合計	23,467,240	25,135,629
営業利益	1,374,023	1,305,472
その他の収益(△費用)：		
受取配当金	22,534	27,111
受取利息	8,193	5,846
支払利息	△ 71,437	△ 68,351
為替差損益	△ 20,418	92,619
その他投資の売却に係る損益－純額	2	55,920
その他投資に係る減損損失	△ 1,963	—
その他－純額	62,346	11,905
その他の収益(△費用)合計－純額	△ 743	125,050
法人税等及び持分法による投資損益調整前四半期純利益	1,373,280	1,430,522
法人税等	514,760	537,419
持分法による投資損益	32,887	65,954
四半期純利益	891,407	959,057
控除-非支配持分に帰属する四半期純損失 (△純利益)	5,300	△ 5,247
当社株主に帰属する四半期純利益	896,707	953,810
1株当たり当期純利益		
基本的加重平均流通普通株式数(株)	40,536,800	40,538,973
希薄化後加重平均流通普通株式数(株)	40,560,600	40,588,597
基本的普通株式1株当たり当社株主に帰属する 四半期純利益(円)	22.12	23.53
希薄化後普通株式1株当たり当社株主に帰属する 四半期純利益(円)	22.11	23.50

(四半期連結包括損益計算書)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
区分	金額(千円)	金額(千円)
四半期純利益	891,407	959,057
その他の包括利益(△損失)税効果後:		
外貨換算調整額	36,959	261,462
未実現有価証券保有損益	△ 29,432	30,782
確定給付型年金制度	59	59
包括損益合計	898,993	1,251,360
控除-非支配持分に帰属する包括損失(△利益)	5,300	△ 5,050
当社に帰属する包括損益	904,293	1,246,310

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 (未監査)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
区分	金額(千円)	金額(千円)
営業活動によるキャッシュ・フロー：		
四半期純利益	891,407	959,057
営業活動によるキャッシュ・フローへの調整：		
減価償却費等	1,798,295	2,070,760
退職給付引当金繰入額－支払額控除後	52,811	57,370
貸倒引当金戻入益	△ 59	△ 11,439
有形固定資産除却損	1,044	645
その他投資の売却に係る損益－純額	△ 2	△ 55,920
その他投資に係る減損損失	1,963	-
為替差損 (△差益)－純額	33,845	△ 79,952
持分法による投資損益	△ 32,887	△ 65,954
法人税等調整額	151,609	268,241
その他	△ 21,851	11,405
営業資産及び負債の増減－企業の買収による影響額の控除後：		
売掛金の減少	1,419,385	2,922,484
セールスタイプ・リースへの純投資額－非流動の減少・増加 (△)	43,050	△ 2,581
たな卸資産の増加	△ 80,134	△ 205,548
前払費用の増加	△ 1,567,220	△ 1,417,900
その他流動資産及びその他固定資産の減少・増加 (△)	△ 295,298	117,214
買掛金及び未払金の増加・減少 (△)	125,608	△ 1,961,748
未払法人税等の減少	△ 2,045,009	△ 1,488,894
繰延収益－非流動の増加・減少 (△)	5,010	△ 450,251
未払費用、その他流動負債及びその他固定負債の増加	942,756	861,255
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,424,323	1,528,244
投資活動によるキャッシュ・フロー：		
有形固定資産の取得	△ 1,658,341	△ 1,718,513
有形固定資産の売却による収入	164,206	69,604
売却可能有価証券の取得	△ 16,103	△ 11,939
その他投資の取得	△ 314,310	△ 23,277
持分法適用関連会社株式への投資	△ 100,000	-
その他投資の売却による収入	20,121	4,000
敷金保証金の支払	△ 765	△ 660,973
敷金保証金の返還	9,751	4,920
積立保険料の支払	△ 181	-
新たな連結会社の取得－取得現金控除後	△ 235,771	-
その他	-	△ 3,435
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,131,393	△ 2,339,613

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
区分	金額(千円)	金額(千円)
財務活動によるキャッシュ・フロー：		
当初の返済期限が3ヶ月を超える短期借入金による調達	-	200,000
キャピタル・リース債務の元本返済	△ 877,214	△ 981,161
当初の返済期限が3ヶ月以内の短期借入金の純増減	△ 100,000	△ 200,000
配当金の支払額	△ 354,697	△ 405,368
その他	-	△ 41
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,331,911	△ 1,386,570
現金及び現金同等物に係る為替変動の影響	△ 27,751	215,527
現金及び現金同等物の減少額	△ 2,066,732	△ 1,982,412
現金及び現金同等物の期首残高	13,536,824	12,258,872
現金及び現金同等物の四半期末残高	11,470,092	10,276,460
キャッシュ・フローに係る追加情報：		
利息支払額	71,524	67,024
法人税等支払額	2,288,808	1,536,124
現金支出を伴わない投資及び財務活動：		
キャピタル・リース契約締結による資産の取得額	1,639,432	1,174,882
有形固定資産の取得に係る未払金	286,352	261,534
資産除去債務	-	55,066
企業の買収：		
資産の取得額	398,468	-
承継した負債額	98,369	-
非支配持分	300	-
支出現金(△)	△ 299,700	-
取得現金	63,929	-
新たな連結会社の取得－取得現金控除後	△ 235,771	-

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記 (未監査))

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 (未監査))

該当事項はありません。

(セグメント情報 (未監査))

事業セグメント情報：

<事業セグメント別の営業収益>

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
	金額(千円)	金額(千円)
ネットワークサービス及びシステムインテグレーション事業	24,510,419	25,939,103
外部顧客に対するもの	24,373,753	25,796,408
セグメント間取引	136,666	142,695
ATM運営事業	467,510	644,693
外部顧客に対するもの	467,510	644,693
セグメント間取引	—	—
セグメント間取引消去	136,666	142,695
連結	24,841,263	26,441,101

<事業セグメント別の利益(△損失)>

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
	金額(千円)	金額(千円)
ネットワークサービス及びシステムインテグレーション事業	1,393,241	1,255,068
ATM運営事業	16,327	81,074
セグメント間取引消去	35,545	30,670
連結	1,374,023	1,305,472

なお、地域別情報については、海外事業に帰属する営業収益に重要性がないため、開示しておりません。

(5) 重要な後発事象 (未監査)

当社は平成25年7月2日開催の取締役会において、公募による新株式発行及びオーバーアロットメントによる当社株式の売出しに関連して行う第三者割当による新株式発行を決議し、下記の通り実施いたしました。なお、公募による新株式発行については平成25年7月18日に、第三者割当による新株式発行については平成25年8月5日に、それぞれ払込を受けております。

1. 公募による新株式発行

(1) 発行した株式の種類及び数	普通株式 4,700,000株
(2) 発行価格	1株につき3,346円
(3) 発行価額	1株につき3,208円
(4) 発行価額の総額	15,077,600,000円
(5) 増加した資本金の額	7,538,800,000円
(6) 払込期日	平成25年7月18日
(7) 資金使途	設備投資資金、リース債務返済及び借入金返済

2. 第三者割当による新株式発行 (オーバーアロットメントによる売出しに関連して行う第三者割当増資)

(1) 発行した株式の種類及び数	普通株式 700,000株
(2) 払込金額	1株につき3,208円
(3) 払込金額の総額	2,245,600,000円
(4) 増加した資本金の額	1,122,800,000円
(5) 払込期日	平成25年8月5日
(6) 資金使途	設備投資資金、リース債務返済及び借入金返済

4. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況(未監査)

① 生産実績

当第1四半期連結累計期間における生産実績は、以下のとおりであります。

区分	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日至平成25年6月30日)	
	生産実績 (千円)	前年同期比 (%)
システムインテグレーション	7,603,788	11.5
合計	7,603,788	11.5

(注)1. 本表の金額には、消費税等は含まれておりません。

2. 前年同期比の欄の%表示は、前年同期比での増減率を記載しております。

3. 当社グループは、ネットワークサービス、機器販売及びATM運営事業において生産を行っておりませんので、これらに係る生産実績の記載事項はありません。

② 受注実績

当第1四半期連結累計期間における受注実績及び受注残高は、以下のとおりであります。

区分	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日至平成25年6月30日)			
	受注高 (千円)	前年同期比 (%)	受注残高 (千円)	前年同期比 (%)
システムインテグレーション(構築)及び機器販売	5,102,008	36.2	5,522,790	22.9
システムインテグレーション(運用保守)	7,987,769	24.7	18,636,643	31.0
合計	13,089,777	28.9	24,159,433	29.0

(注)1. 本表の金額には、消費税等は含まれておりません。

2. 前年同期比の欄の%表示は、前年同期比での増減率を記載しております。

3. 当社グループは、ネットワークサービス及びATM運営事業において受注生産を行っておりませんので、これらに係る受注高及び受注残高の記載事項はありません。

4. システムインテグレーション(構築)及び機器販売について、受注段階では区分が困難であるため、合計額にて記載しております。

③ 販売実績

前第1四半期連結累計期間及び当第1四半期連結累計期間における役員区分別の販売実績は、以下のとおりであります。

区分	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日至平成25年6月30日)	前年同期比 (%)
	金額(千円)	金額(千円)	
ネットワークサービス売上高合計	16,091,532	16,785,335	4.3
うち、法人向け接続サービス	3,864,767	4,191,009	8.4
うち、個人向け接続サービス	1,429,150	1,397,259	△2.2
うち、WANサービス	6,312,421	6,309,799	△0.0
うち、アウトソーシングサービス	4,485,194	4,887,268	9.0
システムインテグレーション売上高合計	7,951,586	8,692,380	9.3
うち、構築	2,759,896	2,964,008	7.4
うち、運用保守	5,191,690	5,728,372	10.3
機器売上高	330,635	318,693	△3.6
ATM運営事業売上高	467,510	644,693	37.9
合計	24,841,263	26,441,101	6.4

(注)1. 本表の金額には、消費税等は含まれておりません。

2. 前年同期比の欄の%表示は、前年同期比での増減率を記載しております。

(2) 平成26年3月期 第1四半期連結累計期間の連結財務指標の調整表〔米国基準〕

① Adjusted EBITDA(償却前営業利益)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
	金額(百万円)	金額(百万円)
Adjusted EBITDA(償却前営業利益)	3,172	3,376
減価償却費等	1,798	2,071
営業利益	1,374	1,305
その他の収益(△費用)-純額	△1	126
法人税等	515	537
持分法による投資損益	33	65
四半期純利益	891	959
控除-非支配持分に帰属する四半期純損失(△純利益)	6	△5
当社株主に帰属する四半期純利益	897	954

② 設備投資

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
	金額(百万円)	金額(百万円)
設備投資額(キャピタル・リースを含む)	3,298	2,893
キャピタル・リース契約締結による資産の取得額	1,640	1,174
有形固定資産の取得額	1,658	1,719

(注) 当社の四半期連結財務諸表は、米国会計基準に基づき作成しておりますが、米国会計基準以外の指標(当社の公表するAdjusted EBITDA(償却前営業利益)、設備投資など)について公表する場合には、当該指標の算定根拠(調整表)を添付することが、米国SEC(米国証券取引委員会)より求められております。